

競技・審判上の注意

1. 競技は、2019年度日本バレーボール協会6人制競技規則及び小学生競技規則によって行います。
2. トス終了後にスターティングラインアップシートは、記録席に速やかに提出して下さい。
3. 両チームの監督・主将は、公式練習前に、記録席にて、公式記録用紙に署名して下さい。
主将は、試合終了後も、速やかに署名するよう指導して下さい。
4. 6人制競技規則に則り、プロトコールに従って試合を進行します。
(試合進行のアナウンス・呼出等は一切行いませんので、各チームにて試合順、審判順等を確認して下さい。)
5. 公式練習については、各チーム1試合目のみ3分間とします。但し両チーム合意の場合は、6分間の合同練習が出来ます。各チーム2試合目以降は、6本程度のラリーを行って下さい。決勝は公式練習を行いません。
6. 試合間は、5分とします。但し、連続試合の場合は、10分とします。試合が終了したチームは、すぐにベンチをあけて下さい。(※記録の集計は本部席にて行って下さい。)
7. 三角形で予選する場合、予選リーグのリンク内の第2試合は、第1試合で負けたチームを先に行います。
8. 監督・コーチ・マネージャー・主将は、必ず規定のマークを付けて下さい。
※1名以上は日本スポーツ協会認定のコーチ1～4のいずれかの資格を有し、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならないものとします。
※監督・コーチ・マネージャーは、必ずチームで統一した服装を着用して下さい。
9. 審判は、相互審判です。各チームで審判を行って下さい。又、選手が行う線審、点示についても指導をお願いします。(試合順・審判順等は、組合せ表に記述しています。)
10. ベンチでの監督の座位は、副審に最も近い場所に位置して下さい。
11. 監督は、タイムアウトの要求するとき、副審に向かって公式ハンドシグナルを確実に言い要求してください。
12. ラリー中は、ベンチにいる監督・コーチ・マネージャーや交代競技者は、原則として座っていて下さい。よって、その場に立ち上がったの声援や指導は、認められません。ラリー中以外は、監督は、コート上の選手に対して、指示を与える為に一時的に、ベンチを離れることができます。(但し、監督席からフリーゾーンまでの間)
13. ゲーム中は、ベンチ内の競技者は、着席するか、ウォームアップエリアに位置して下さい。みだりにベンチを離れてはいけません。指導者は、周知させて下さい。
14. アウト・イン等の審判に対する抗議は、一切受け付けません。特に子供の線審の判断に対する、ベンチ・応援席を含めた抗議は、一切止めて下さい。
15. 応援の横断旗・のぼり旗は、試合をしているチームのみ掲出できます。試合観戦の妨げにならないように配慮してください。試合終了後は速やかに撤収してください。
16. 応援方法は、指定された場所で肉声と拍手に限ります。音の出る物や物を利用した応援は認めていません。
17. 試合球は、男子・混合がモルテンボール、女子がミカサボールとします。
18. 会場使用のマナー
 - ①控選手・保護者の節度ある応援
 - ②喫煙場所以外では禁煙
 - ③ごみの持帰り
 - ④体育館内のコンセント使用禁止
 - ⑤トイレ使用方法
 - ⑥小さい子供さんから目を離さない事